

「歴史」を知るための学問について ～ 歴史学・考古学・民俗学 ～

☆「歴史」とは「人間や事物の現在までの過程」のことをいう。

- ・「人類の歴史」のほか、「動物の進化の歴史」「地球の歴史」「宇宙の歴史」などがある。
- ・但し、人文科学で用いる場合は「人間の歴史」。
- ・さらに狭義では「史」＝「歴史叙述」から認識できる「人間の歴史」をいう。狭義の歴史を追求する学問が歴史学である。

☆「歴史」を知るための主な学問として以下のものがあげられる。

どの学問も「歴史」の真実を知る上では長所と短所がある。

1. 歴史学 … 「歴史叙述」「文書」（＝史料）

長所：日時・場所・人名など状況が詳しくわかる。

短所：文字が書ける身分の者・勝者に都合がいい歴史しか残りにくい。庶民・女性・子どもなど社会的弱者の歴史がわからない。書いた者の意図的な改ざんやウソがある。

2. 考古学 … 「遺物」「モノ」（意図せず残ってしまったモノ）

長所：日常生活がわかる。庶民の生活もわかる。（意図せず残ってしまったモノ）

短所：細かい日時・場所・人名など状況が詳しくわからない。

3. 民俗学 … 「伝承」「風俗」「祭祀」「慣習・習慣」

長所：心の中の真実に近づける。生活・文化がわかる。

短所：必ずしも真実ではない。正確ではない（「むかしむかし」っていつ？「一つ目小僧」「天女の羽衣」って？）

☆高校の日本史もあらすじは「史料」によって構成されています。紀元前の時代には日本のことを記した史料は見つかっていません。そのため、今までの紀元前の歴史は考古学にたよって構成されてきました。しかし、いよいよ、紀元前後の前漢の歴史書に初めて日本についての記載が現れます。

第1章 日本文化のあけぼの

2 農耕社会の成立

(3) 小国の分立

① 紀元前後の日本

i 「クニ」の成立 … 弥生時代 ～戦争の時代～

ムレで狩猟・採取 → 農耕社会の成立

→ 余剰生産物をめぐるムラ（集落）同士の戦い → ムラの統合 → 小国の成立

ii 「戦い」と「統合」は何からわかるか？

- ・環濠集落・高地性集落の形成
- ・石製・金属製武器の出現
- ・大型墳丘墓の出現 → 被葬者=王 の出現
- ・中国の歴史書

ii 中国史書に見る日本

- ・『漢書』地理志 … B. C. 1C 倭人は百余国に分立、楽浪郡に遣使
※楽浪郡 … 朝鮮のピョンヤン付近、前漢の武帝が設置 (B. C. 108)
※班固 (32～92) 後漢の歴史家。弟に西域都護の班超。宦官と対立し獄死。

② 1～2世紀の日本

・『後漢書』東夷伝

※劉昭 (6 C) が完成

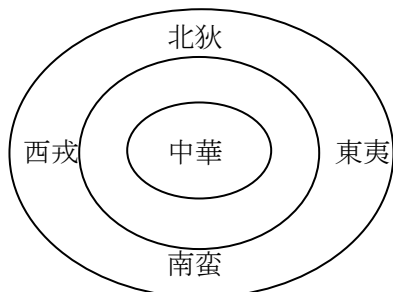
57年 倭奴国王が洛陽に朝貢、光武帝より印綬を受ける

※1784年 福岡県志賀島で「漢委奴国王」の金印出土

107年 倭国王帥升等、安帝に生口160人を献上

147～189年 倭国大乱

中国（漢民族）の世界観 ～ 中華（華夷）思想と冊封体制 ～



中華思想…漢民族が一番優れており、離れるほど未開で野蛮になるという考え方

冊封体制…中国の皇帝が周辺諸国の王と封建的主従関係にある体制

→「冊封体制下にあった東アジア諸地域は中国の領域である」という考え方につながる

周辺地域の統一戦争に明け暮れる小国の王は、中国の皇帝に朝貢し、皇帝による王の地位の保証と、最新の技術や文物の下賜を受けて地域の中で優位に立とうとした。

(4) 邪馬台国連合 ～3世紀の日本～

① 中国大陸・朝鮮半島の情勢

- ・中国 後漢(A. D. 26～220)滅亡 → 魏晋南北朝の混乱 (3～6C末)
三国時代 魏(華北、220～265) 吳(江南、222～280) 蜀(四川、221～263)
晋(西晋)の統一(280)→滅亡(316)→東晋(江南、317)→南北朝時代
華北に五胡侵入→南北朝時代
- ・朝鮮半島 中国勢力…半島西部 帯方郡分立 (205ころ) 楽浪郡滅亡 (313)
3C 高句麗の強大化 馬韓・弁韓・辰韓の分立
4～5C 百濟・新羅の成立 高句麗との対抗
加羅(伽耶・任那)へ倭の進出
- ・日本 2C～ 「倭国大乱」

② 邪馬台国

- ・史料…『魏志』倭人伝 ※『三国志』魏書東夷伝倭人条
※『三国志』… 晋の陳寿(223～297)の編纂、全65巻(魏書30呉書20蜀書15)
 - ・成立… 2C末30余国が卑弥呼を女王に共立→邪馬台国連合成立(30余の小国)
 - ・外交… 239年 卑弥呼、魏に朝貢
→「親魏倭王」の称号・金印紫綬・銅鏡100枚などを受ける
↳ 三角縁神獸鏡？
 - ・統治
卑弥呼…「鬼道」(=呪術)による支配 ← 男弟が補佐
身分制度… 王—大人—下戸—生口
統治組織(一大率による諸国検察)・租税・刑罰の制度・市が開かれる
 - ・動揺
狗奴国との争い → 卑弥呼の死(248頃)…冢の築造、奴婢100余人殉葬
男王の王位継承 → 国中争乱 → 壹与(卑弥呼の宗女)の王位継承
壹与(?)の中国遣使(266)… 晋の都洛陽へ → 以後、中国史書に記載なし
- ☆邪馬台国論争… 邪馬台国の所在地について九州説と近畿説があり論争になっている。
- 近畿説ならば… 邪馬台国連合は、近畿～九州北部の広域の政治連合
= ヤマト政権は、邪馬台国連合の発展
- 九州説ならば… 邪馬台国連合は、九州北部の地域的連合
= ヤマト政権は、東方で形成された邪馬台国とは別の政権で
邪馬台国連合を統合(?)or邪馬台国の東遷(?)によるもの

【課題1】「桃太郎」について

1. あらすじを思い出して（忘れた人・知らない人は調べて）書きなさい。

ちなみに

登場「人物」：おじいさん・おばあさん・桃太郎・犬・雉・猿・鬼
桃・キビ団子・鬼の宝物

場面：山・川・家・鬼が島までの道中・鬼が島

2. 登場「人物」のキャラ立てをしましょう。
3. 「桃太郎」とは何者か（伝承は何を語るのか、何を象徴しているのか）、あなたの考えを200～400字でまとめなさい。

【課題2】「邪馬台国論争」について

あなたは近畿説と九州説のどちらを支持しますか？

そのように考えた根拠も書きなさい。